

保育所等訪問支援事業所

# そらく

SONOKORASIKU KIRAMEKU

指定事業所番号 3752016059



「保育所等訪問支援事業 **そらく**」は  
お子さんの「うれしい」「楽しい」「やってみたいなあ」の気持ちを大切に「できた!」「やったあ!」の共有できること、  
お子さん1人ひとりのきらめきが社会と繋がることをお手伝いします。

## ◎ 保育所等訪問支援事業について ◎

保育所等訪問支援事業は、児童福祉法に基づく通所支援サービスです。

保育所等（保育園、幼稚園、子ども園）を利用する配慮を必要とするお子さまが楽しい集団生活を送れるように、療育の専門職（作業療法士などが、発達特性に応じた専門的な支援を保育所等（保育所・幼稚園・小学校、特別支援教室、放課後教室等）において実施するものです。

またお子さんの発達特性に合わせた配慮のアドバイスを訪問先の先生や、ご家族にさせていただきます。子ども達が安心して集団生活を送るために適切な環境を整えるお手伝いをする事業です。

### 利用対象

発達支援を求められるお子さま

### 利用頻度・時間

訪問先の活動の流れに沿って支援を実施しますので、訪問先の予定と調整の上、時間・頻度は変動します。

訪問頻度：おおよそ月1~2回程度 要相談 6か月ごとに訪問検討

### 支援内容

お子さんや訪問先の担当者、ご家族に対して、お子さんが集団生活に適應するための支援をさせていただきます。

(行動観察・日常生活の場で現場の職員とともに行う支援・個々の発達の特性に配慮する点・情報提供や接し方・環境整備などの助言など)実際の支援の方法については、上記の方法を含めて、お子さんの様子、保護者の希望、担任・担当の先生の意向などを踏まえて、ご相談いたします。

### ご利用料

世帯の所得に応じた負担があります。

★3~5歳児クラスのお子様の場合：国における幼児教育・保育の無償化により、利用料はかかりません。

※「3~5歳児」とは満3歳になった後の4月1日から小学校入学前までの3年間です。幼稚園については、入園できる時期に合わせて、満3歳から無償化されます。

### ◀ 連絡先 ▶

保育所等訪問支援事業所 **そらく**

〒769-1501

香川県三豊市豊中町比地大 2236-2

児童発達支援管理責任者

訪問支援員（作業療法士） 浅野 由希

TEL：080-1998-4889

Mail: soraku8787@gmail.com

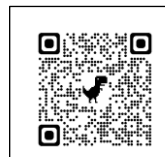


そらく：Gmail

### ◎ご利用までの流れ◎

まずは、ご相談ください。手続き等の説明を致します。

ご利用には市町村発行の**通所受給者証**の発行が必要となります。

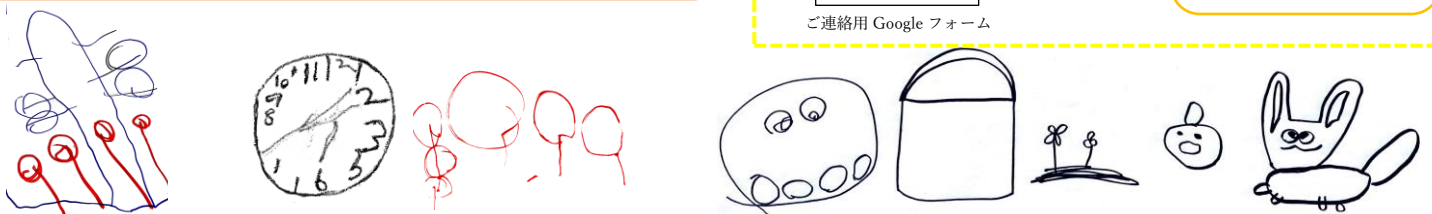


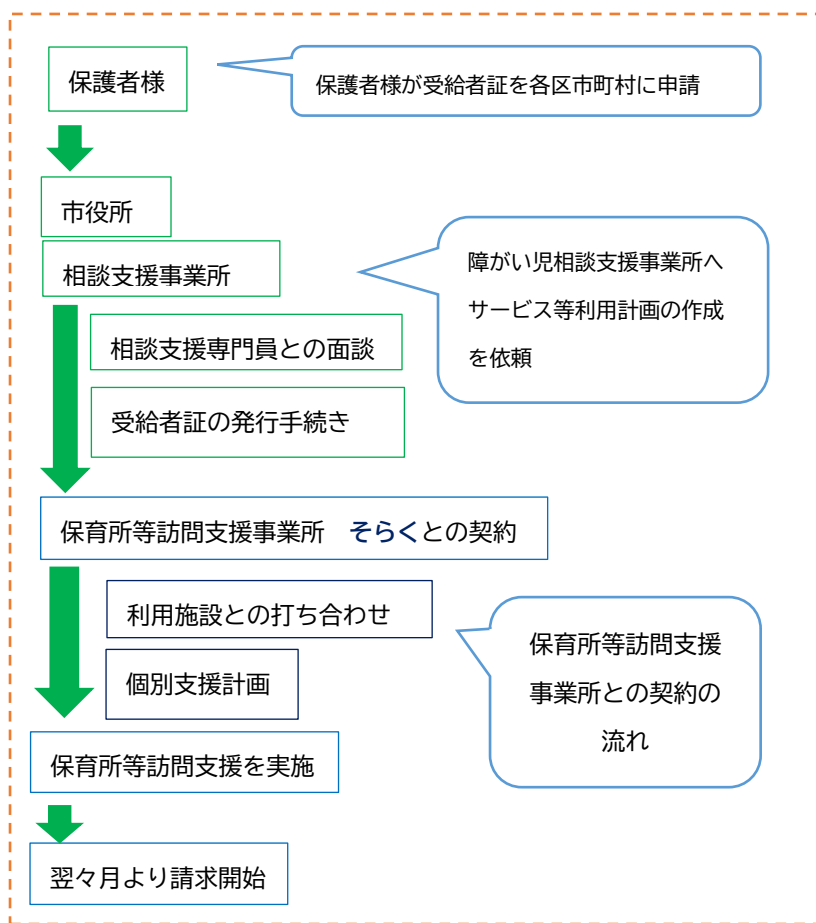
ご連絡用 Google フォーム

Gmail でお問い合わせの場合は

◎お子様のお名前・ご年齢

所属保育園などを記入ください





**◎ご利用までの流れ◎**

まずは、ご相談ください。手続き等の説明を致します。

すでに受給者証をお持ちの方で新たに保育所等訪問支援事業を利用される場合には、受給者証の支援の種類追加とサービス等利用計画の変更が必要となります。



## 《支援内容》

### 直接支援（対象児への支援）

保育所等訪問支援では、子どもに対して直接、発達支援を行います。

保育園、幼稚園の中でも生きづらさを抱えたお子さんが輝く笑顔のもと、集団生活が送れるようにサポートします。

訪問先では、集団から抜き出して固有の発達課題について支援する場合もありますが、通常は、生活の流れや保育・教育活動の妨げにならないよう、十分に配慮しながら集団生活に加わって支援します。

### 間接支援（先生や園への支援）

保育園等での生活のしづらさや集団活動が上手くいかない事に対しては、その要因を本人の特性と環境面から推察して、本人に働きかけるだけでなく、

環境整備を行ったり、先生やスタッフに関わり方や活動の組立てなどをアドバイスしたりします。また周囲の子どもを巻き込んでの支援を行うこともあります。

訪問先の保育士・先生方に発達・療育の視点をもって子どもに関わっていただくことで、子どもは安心して保育所等での生活を楽しむことができます。

保育所等訪問支援では、保育士・先生方に、普段困っていることはないかなど丁寧に伺っていきます。そして、訪問支援員がいない場面でも環境設定や関わり方など、訪問先の機関が将来的に自律的に考えていけるように支援します。

### 保護者への報告・アセスメント

保育所等訪問支援では、保護者のいない生活の場で提供されるサービスですので、訪問支援の内容に加え、訪問先の保育所等での子どもの様子や周りの子どもや保育士・先生方とのかかわりの様子を丁寧に報告します。

また利用されている保護者の不安に思っていること、疑問や悩みなどを伺いながら、アセスメント（情報を多面的に収集して中間評価しながら、援助に結び付けていくこと）を行い、対応策・支援を考えていきます。